

広報いしかわ

Ishikawa Prefecture



北陸放送
【ほっと石川】
9月22日(土)祝 PM5:15~5:30
「産業技術専門学校」

石川テレビ
【ウィークリーいしかわ】
毎週日曜 PM5:25~5:30



【石川まるごと探検隊】
9月30日(日) AM7:30~8:00
「兼六園周辺文化の森の賑わい創出について」

北陸朝日
【石川ほっとニュース】
毎週土曜 PM5:55~6:00



北陸放送
【県からのお知らせ】
毎週火・金曜
PM2:30頃(3分間)

エフエム石川
【素敵にモーニング】
毎週日曜 AM9:55~10:00



毎週金曜日、お得で役に立つ情報を配信!!
登録はこちらから
<https://ishikawammag.com>

ホームページ www.pref.ishikawa.lg.jp E-mail e130500b@pref.ishikawa.lg.jp 行政相談 ☎076(225)1100

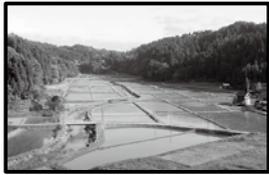
能登棚田米のブランド化推進

農家の高齢化が進み、棚田の多くが耕作放棄地となっていることから、能登地域における棚田での農業振興と農地保全を一体的に進めていくため、今年度、奥能登の4JA(JAおおぞら、町野町、内浦町、すずし)、全農石川県本部、市町、県で組織する能登棚田保全活動協議会を発足し、棚田米のブランド化や棚田の維持、保全活動に向けた取り組みを進めています。

能登棚田米ブランド化に向けた事業展開

棚田での農業振興と農地保全を一体的に進めていきます。

生産対策



- 美味しさと環境に配慮した米づくり
 - ・統一栽培基準の策定
 - ・食味検査の実施 など

③

① 分別集荷

流通販売対策



- 「能登棚田米」ブランドとして商品化
 - ・商品名、ロゴ、商品袋の統一
- 消費者の購入を喚起する販売戦略の展開
 - ・「美味しさ」「里山保全」「棚田の価値」を強力に発信

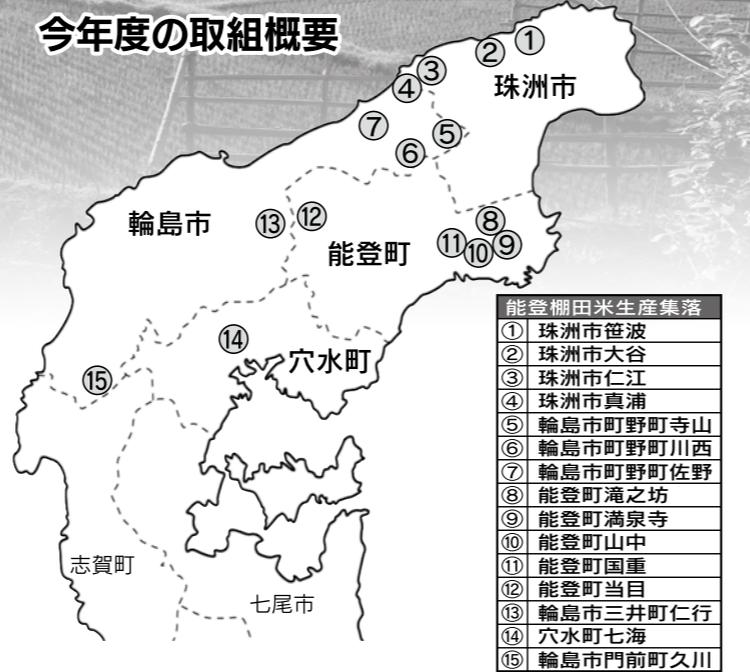
棚田保全活動への寄与



- 売上げの一部を棚田保全活動の推進と支援に活用
 - ・消費者に向けた保全活動の普及啓発
 - ・消費者を巻き込んだ保全活動

② 収益の一部

今年度の取組概要



今年度は奥能登2市2町の15地区で能登棚田米の生産を開始し、生産量は約100tを見込んでいます。
また、化学肥料・農薬の成分を一般の水田より3割以上削減するなどの栽培基準を設定しました。

このような目的でブランド化を推進する能登棚田米はこの秋に石川県内でも販売されます。

お問い合わせ

生産流通課(能登棚田米のブランド化推進について) ☎076(225)1622
全農石川県本部(能登棚田米の販売について) ☎076(240)5331

◎ いしかわ耕稼塾「駅前アカデミー」受講者募集(無料)

開催日	講座名	講師
9/25(火)	農業のあれこれ	宮田茂之氏(財いしかわ農業人材機構)
10/3(水)	野菜を育てよう!	小田桐修二氏(いしかわ耕稼塾講師)
10/9(火)	品種改良のふしぎ	村濱稔氏(県農林総合研究センター専門研究員)
10/16(火)	農業の基本は土づくり	塩口直樹氏(株JAアグリライン石川)
10/23(火)	作物の病気を知らう!	安達直人氏(県農林総合研究センター専門研究員)
10/30(火)	野菜をおいしく食べよう!	つぐまたかこ氏(野菜ソムリエ)

時間 19:00~20:30
ところ 金沢勤労者プラザ(金沢市北安江3-2-20)
定員 各講座30人(先着順)
※申込方法など詳しくは下記へ【9月20日(休)締切】
財いしかわ農業人材機構 ☎076(225)7621

◎ 難病就労相談会の開催

とき 10月4日(休) 14:00~16:00
ところ 県リハビリテーションセンター 4階研修室(金沢市赤土町二13-1)
内容・ミニレクチャー
「最近の雇用情勢と求職活動のポイントについて」
講師 出水正人氏(ハローワーク金沢)
・個別相談(希望者のみ)
対象 難病の方やその家族
※申込方法など詳しくは下記へ【9月28日(金)締切】
石川県難病相談・支援センター ☎076(266)2738

◎ 總持寺祖院寄席 柳家さん喬独演会

江戸落語きっての人気実力派、柳家さん喬能登の名刺に登場!
とき 10月14日(日) 14:00開演(13:30開場)
ところ 大本山總持寺祖院(輪島市門前町門前1-18-1)
料金 1,000円 定員 100人(先着順)
※申込方法など詳しくは下記へ
いしかわの伝統文化活性化実行委員会(文化振興課内) ☎076(225)1372

◎ 薬と健康の週間(10/17~23)イベント

●製薬工場見学会(無料)
とき 10月17日(水) 12:45~16:15
見学場所 参天製薬(株)能登工場(羽咋郡宝達志水町敷波2-14)
定員 45人(応募多数の場合、抽選)
※申込方法など詳しくは下記へ【10月5日(金)消印有効】
●薬草観察ハイキング(無料、申込不要)
とき 10月20日(土) 13:30~15:30
集合場所 夕日寺健民自然園 里山ふるさと館(金沢市夕日寺町ハ116)
※詳しくは下記へ【雨天中止】
薬事衛生課 ☎076(225)1442
www.pref.ishikawa.lg.jp/yakuji/

◎ 弁護士によるひとり親家庭無料法律相談

財産、金銭貸借、子の養育等に関する法律相談です。
とき 9月26日(水) 13:00~16:00
ところ 県母子福祉センター(金沢市三社1-44)
対象 ひとり親家庭の母、父及び寡婦の方
※秘密厳守、託児あり(要予約)
母子福祉センター ☎076(264)0503

◎ 白山まるごと体験教室

とき	ところ	内容	費用
9月30日(日) 9:00~15:00	市ノ瀬ビジターセンター(白山市白峰)	トチノキ観察とトチモチ作り	500円
10月14日(日) 10:00~15:00	中宮展示館(白山市中宮)	アケビのつるでカゴ作り	300円

対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)
※申し込みは下記へ【定員各30人、先着順】
白山自然保護センター ☎076(255)5321

◎ 工業試験場50周年記念事業の開催

とき 10月4日(休)~6日(休)
ところ 県工業試験場(金沢市鞍月2-1)など
内容・4日 記念講演「日本の底力・地域の技術」
講師 月尾嘉男氏(東京大学名誉教授)
パネルディスカッション「未来につなぐ、石川のモノづくり」
・5日 研究・指導成果発表会
・6日 オープンラボ(見学、各種体験コーナー)
※詳しくは下記へ
工業試験場 ☎076(267)8081
www.irii.jp/50th-info.html

◎ 講座「災害看護を考える」の開催(無料)

とき 10月13日(土) 13:30~16:00
ところ 県立看護大学(かほく市学園台1-1)
テーマ 「被災者の心により添う」
講師 武山 雅志氏(県立看護大学教授)
田中 純一氏(北陸学院大学准教授)
被災地でのボランティア活動に参加した県内の大学生
※申し込みは下記へ【定員180人】
県立看護大学附属地域ケア総合センター ☎076(281)8308
sogocen@ishikawa-nu.ac.jp

16日まで自殺予防週間です

支え合う 温かい手が すぐ側に
眠れない、意欲が出ない、食欲がないなどの兆候が見られたら、それはこころのサインかもしれません。下記や県内の各保健所にご相談ください。
こころの健康センター ☎076(238)5761
こころの相談ダイヤル ☎076(237)2700